

三島の新しい時代を拓く戦略型予算

市議会2月定例会で、豊岡市長が述べた平成31年度予算案の基本方針などの概要を掲載します。



平成31年度は、新元号となり

新たな時代の幕明けとともに、春には「静岡デスティネーションキャンペーン」、秋には「ラグビーワールドカップ2019日本大会」など県下を盛り上げる多くのイベントに加え、来年に控えた「東京2020オリンピック・パラリンピック」への期待をはじめ、市の最上位計画として、安全・安心で豊かな未来を描く設計図「三島市総合計画」次期計画の策定が本格的に始動します。三島市が明るい未来へ、より多くの花と実をつけるための道筋を開く元年と考えています。

平成31年度予算は、これまで築き上げてまいりました「美しく品格のあるまちを創るガーデンシティ」「人もまちも産業までも健康を目指すスマートウェルネス」「人と人の絆を深める

コミュニティ創り」の三つを柱

に、更に磨き上げることで、より豊かで誇りの持てる三島を目指すものであり、限られた財源を効果的かつ効率的に活用し、更に「魅力と活力あふれる三島」へジャンプすべく、郷土への思いを込めた施策を盛り込みました。

【歳入】

根幹を成す市税において、個人市民税は、人口減少などから若干減少するものの、固定資産税では、高評価を受けた公示地価の上昇などもあり、市税全体で1.4%の増収を見込む一方、消費税10%に対する消費動向が不透明な中、増税に伴う交付金の改廃や、国の今後の動きが注目される保育料無償化に伴う費用負担のあり方をはじめ、社会経済情勢の動きも含め、不確定要素も存在しています。

【歳出】

歳出は、少子高齢化の進行や障害者福祉をはじめとする扶助費の著しい増加に加え、物件費では、賃金のベースアップや委託事業の増加、普通建設事業費では、市民文化会館の施設改修や認定こども園などをはじめとした建設費の助成など大幅な増加を見込んでいます。

【健全性】

本市の財政状況は、実質公債費比率、将来負担比率などの財政健全化判断比率では、早期健全化基準を大きく下回り、健全性は確保されています。今後は、更に複数の指標を用い多面的な分析を行うことで、より健全な財政を目指してまいります。本市の税収は、経済情勢に大きく左右される法人市民税の割合が低く、個人市民税と固定資産税が中心であり、その増減に極端

な変動はありません。しかしながら、公共施設総合管理計画に

基づき想定される、施設の建替え・保全に要する経費や、増え続ける社会保障関連経費などを考えますと、今後の市民の安全・安心な暮らしを支えるサービスを維持していくためには、行財政運営の一層の効率化に努めていく必要があります。

以上のことから、新たな時代に向け高い意識で前を見据え、足元をしっかりと踏みしめ、市民の皆さまとスクラムを組みながら、チーム三島として着実に前進をしていく決意であり、この予算を「三島の新しい時代を拓く戦略型予算」と考えています。

【第1の柱に関連する主な事業】

① ガーデンシティみしま花飾り事業…1,941万円



中心市街地に設置した立体花飾りの維持管理などを、市民ボランティアと協働で行うとともに、市民向け講習会の開催や、ボランティア活動の充実を図る。

② 清住緑地拡張整備事業…1億1,502万円

湧水や多様な動植物が生息し豊かな自然環境を残した清住緑地に、地域に親しまれる水辺空間を創出し、三島駅から柿田川公園を結ぶ回遊ルートの拠点とするための整備を行う。



③ 移住就業支援事業費補助金…1,300万円

地方の人手不足および東京圏の一極集中という問題に対処するため、東京圏から新規に就業などを伴い三島市へ移住する方に対し助成金を支給。

④ 農業次世代人材投資事業…750万円

経営が不安定な就農初期段階の青年就農者の生活支援を実施。

⑤ 公営住宅整備事業…1億326万円

豊かな住生活の実現に向け、総合的かつ計画的に住宅政策を推進するため、公営住宅の整備を実施。平成31年度は、南二日町住宅C棟の全面的改修工事を行う。

⑥ 三嶋大祭り補助金…2,500万円

観光・商業の振興・充実を促進し、交流人口の増加を図るため、多数の集客力を誇る市内最大のイベント「三嶋大祭り」に要する経費の一部を支援。

⑦ 地域ブランド創造事業…609万円

農商工連携推進による特産品のブランディング、スポーツを切り口とした観光プロモーションなどを通じて、市民の活動人口、観光交流人口、定住人口の増加を目指す。

⑧ 静岡県大型観光キャンペーン推進事業…395万円

平成31年度に本番を迎える静岡デスティネーションキャンペーンの成功に向けて、情報発信の強化、市内装飾による機運醸成などを行う。

⑨ M-ステ産業競争力強化事業費補助金…400万円

みしま経営支援ステーション(M-ステ)を通じて、市内事業者への経営に関する相談業務や専門家チーム派遣などに要する経費の一部を支援。

⑩ 中小企業経営革新事業費補助金…1,000万円

市内の中小企業者が、県に承認された経営革新計画により実施する新商品の開発や新サービスの提供に要する経費の一部を支援。

⑪ インバウンドおもてなし事業費補助金…100万円

訪日外国人観光客などの受入環境を整備するため、多言語表示対応やWi-Fi環境整備等を行う飲食店・宿泊施設などに対して、当該経費の一部を支援。

⑫ 企業立地推進事業…1億730万円

企業誘致を推進し、雇用を確保するとともに地域産業の高度化及び経済の活性化を図るため、用地の取得、新規雇用に要する経費の一部を支援。

⑬ 三島駅南口東街区再開発事業…1,909万円



交通処理計画策定、事業効果の確認、都市計画図書の作成など、都市計画の決定に係る手続きを進める。また、地下水の保全対策を継続して行う。

⑭ 楽寿園園内整備事業…3,058万円

楽寿園を「ガーデンシティみしま」にふさわしい施設として整備するため、園内の景観や環境に配慮した施設の改修および維持管理を行う。



⑮ 清掃センター施設補修事業など…1億8,874万円

施設修繕のほか、新規最終処分場について、最終的な候補地の選定業務を行う。